

職場体験 感想文コンクール2024

タイトル	職場体験を通して学んだこと	事務局	402
学校名	新庄市立萩野学園	氏名	高橋 希寧

今回、私が職場体験を行った所は、調剤薬局でした。なぜ調剤薬局を選んだかといふと、かぜをひいて薬局に薬をもらいに行きたときに、薬剤師さんはどのような仕事をしているのか興味を持ったからです。

2日間の間で体験したのは、調剤業務と充填業務です。調剤業務ではピッキングを体験しました。ピッキングではバーコードを読み取り、患者さんが必要な薬を集めてくる作業をしました。薬の種類が多く、どこの棚に薬があるのか分からなくなったり、薬の数を確認したりするのが大変でした。1シートより少ない薬を取るときに、薬の数によって切り取り方を変えているところを見て、患者さんのために細かいところまで工夫されているんだなと思いました。渡す薬の数が多いのに、薬剤師さんはとても短い時間で作業を終わらせていて驚きました。ピッキングの後には、薬の種類や数が正しいかを慎重に確認されていることが分かりました。ピッキングの他に、軟膏を容器に入れる体験をしました。軟膏を入れる作業は、機械ではなく人の手で行われていたことを知りました。容器からはみ出さないように軟膏を入れることが難しかったです。充填業務では、バーコードを読み取り、薬を棚に入れ込む作業をしました。薬を入れる棚の場所を間違えないように気をつけながら行いました。

2日間薬剤師の仕事を通じて、人の命と健康に関わるとても重要な仕事であるということを感じました。そして、命に関わる仕事なので、間違いが無いように

しなければいけない責任がある仕事だ"ということを感じました。ですが、とてもやりがいを感じる仕事をなと思いました。実際に体験してみて、どんな仕事でも責任感を持ってしなければいけないことや、仕事を円滑に進めるチームワークが必要だということを学びました。私は人と話すのがあまり得意ではないのですが、この体験を機に、前よりも多く人と接してみようと思いました。今まででは、将来何をしたいか漠然としていましたが、職場体験を通して、将来やりたい仕事を考えるいいきっかけになりました。そして、他にはどんな仕事があるのだろうかと興味がわきました。これからは、自分のやりたい仕事に就くために、必要な知識を蓄えていく思います。